

14  
一、長期勤続後退職者優遇法制定のための斗争。

二、配偶者の父母死亡の場合休暇付喪費得のための斗争。

三、詰所改善及衛生設備完備のための斗争。

四、肩病脱致清改善並に治療費徹底的低下のための斗争。

五、業務上の怪し一切の傷病疾病に対する完全なる保証獲得のため

の斗争。

六、一切の反動撲滅のための斗争。

七、誠意・傾下絶対反対のための斗争。

八、全團的労働組合・農民組合戦線統一のための斗争。

九、昭和八年度予算人件費削減絶対反対の件。提案本部

世界的経済恐慌の深刻化の影響と路面電車の極度の行詰りに原因する常電財政上の危機を切抜けしがため、一切の懐性を買担を全從

業員に強要する末庄である。合資法身給・賞與・猶予当の漸減、慰安會

費の増徴、不当職責の増徴、修繕費の増徴、従業員の噴滅を巧妙に回避しなから

唇舌的に悪態を收入低下を以て未だに極め、やがて金融資本家共の下僕立場

当分の間に達せんとす。赤字補填のため、更に大整理を断行し従

業員を飢餓と窮乏のどん底に追いつめしめてゐるのだ。六六都市電氣局長

金澤市電鉄トラストの金融資本家の専横たるは従業員大整理の陰謀は横

決東京に於ける整理成功は信用を得ず、余り大改革は尤整理を強硬行

せざるを得ず、のたふし景況の激進、のたふし、のたふし、のたふし、のたふし

此の大整理断行の止むを得ざる理由として、市電当局が所請の赤字の

影に如何に膨大な利権が金融資本家に独占され採取されてゐるか、と

三ヶ事を知る時、我等は断然として赤字に藉口せず、人件費削減に反対

せねばならぬのだ。六六都市電氣局長